

重点施策②

アフターコロナを見据えた 地域社会のDX推進

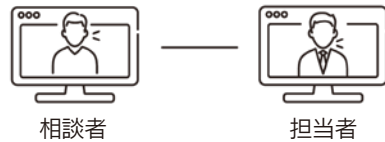
アフターコロナのデジタル社会を見据え、オンライン相談やオンライン申請など市民サービスのデジタル化や、企業のオンライン環境整備への支援など、地域社会のDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進します。

市民サービスのデジタル化

オンライン相談を拡大します

- 新オンライン子育て相談
- 新オンライン離乳食グループ相談会
- 新オンライン空き家相談
- オンライン移住相談

相談者の利便性向上を図り、対面による接触も削減します。



市政情報のデジタル発信を強化します

- 公式 LINE の機能強化 238 万円
 - リニューアルした公式ウェブサイトによる情報発信（シティプロモーション事業 1,700 万円）
 - 子育てアプリ事業 70 万円
- 多様な媒体を活用し、市政情報を市民に届けます。

ニーズに合った情報を迅速に発信します



市税納入のキャッシュレス決済を導入します

- キャッシュレス決済の導入 7 万円
- 市税がスマホ決済アプリで支払えるようになります。



納付書のバーコードを読み取り支払いが可能

コンビニ交付サービスを導入します

- コンビニ交付サービスの導入準備 7 万円
- 令和4年度を目途に全国のコンビニで各種証明書が受け取れるよう、サービス導入の準備を進めます。

汎用的電子システムを導入します

- オンライン申請の推進 114 万円
- オンラインで申請ができる事業を拡大します。

その他、市民サービスをデジタル化します

- 電子図書館サービスの運用
 - オンライン職員採用試験の実施 294 万円
- オンラインでのサービスや対応の充実を図ります。



時間や場所に制限されない新たなサービスの普及に取り組みます

オンライン予約システムを導入します

- 健康診査等予約システムの導入（健診事業 875 万円）
- オンラインで健康診査などの予約ができるようになります。

スマホ・パソコン コールセンター

スマホ・パソコンは24時間予約可能



企業 DX 推進

ビジネススタイルの転換を支援します

- 新中小企業 DX 推進支援事業 3,703 万円
 - 新 EC サイト販路開拓支援補助金（農産物販路拡大推進事業 858 万円）
- デジタル技術を活用した販路拡大のための取組を支援します。

生産現場の IT 化を進めます

- IoT 推進事業 1,419 万円
- 共用クラウドの本格運用に向けた最終準備を進めます。



重点施策①

フェニックス 11+ の継続で 乗り切るウィズコロナ

新型コロナウイルス感染症が未だ収束の見通しが立っていない状況であり、今後の地域社会経済への影響も不透明であることから、市民生活支援から産業支援まで必要な対策を継続して実施することで、感染症対策と社会経済活動の両立を図ります。

感染拡大防止対策

PCR 検査の実施により感染拡大を防止します

- 新市民向け PCR 検査費用助成事業 500 万円
受験や冠婚葬祭、里帰り出産など、やむを得ない事情で感染症が拡大している地域と往来をする市民を対象に、PCR 検査費用の一部を補助します。
- 新実習生応援 PCR 検査費用助成事業 150 万円
燕市出身または燕市在住で、市内および近郊での教育実習などを行う学生を対象に、民間検査機関が実施する PCR 検査の費用を助成します。

- 新介護サービス事業所感染症リスク管理支援事業 800 万円
重症化のリスクが高い高齢者が利用する介護サービス事業所において、従事者や新規利用者などの PCR 検査費用の一部を補助します。

- 新市内企業感染症リスク管理支援事業 1,008 万円
市内企業の従業員などに対する事業活動上必要な PCR 検査費用の一部を補助します。



- 新新型コロナウイルスワクチン接種事業 3 億 204 万円
国の予防接種法に基づき、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的にワクチン接種を実施します。

接種券は対象となる時期に順次送付されます



- 新小学校感染症対策施設改修等事業 4 億 199 万円
- 新中学校感染症対策施設改修等事業 6,372 万円

小・中学校のトイレの乾式化・洋式化を実施します。
※令和2年度からの繰り越し事業
〈令和3年度改修対象〉
燕西小学校 / 小池小学校 / 大関小学校 / 分水北小学校 / 分水小学校 / 島上小学校 / 燕北中学校

- 新避難所感染症対策事業 315 万円
災害時の避難所における感染症への対策を行います。

産業支援と需要喚起

- 新商品新技術開発支援事業 3,565 万円
感染症の課題解決につながる商品の開発費用を助成します。

- 中小企業信用保証支援事業 1,000 万円
企業が特別融資を受ける際の保証料を補給します。

- つばめ食べて応援キャンペーン（農産物販路拡大推進事業 858 万円）
市内農産物の消費活性化を目的とした事業を実施します。

- 建設工事費の確保
老朽化した分水総合体育館、スポーツパーク、市民武道館などを改修します。
●建物系事業費 14 億 9,262 万円



- 住宅リフォーム助成事業 2,000 万円
個人住宅などのリフォーム工事に対して助成を行います。